

理研シンポジウム

第23回 分析・解析技術と化学の最先端

日時：2025年12月22日(月) 12:55-17:30

会場：理化学研究所 鈴木梅太郎記念ホール (和光市広沢2-1)

高橋 俊哉 (理研CSRS)

ヘテロ環を持つ生物活性天然物の合成研究

小嶋美紀子 (理研CSRS)

植物ホルモンのハイスループット分析定量プラットフォームの構築と研究支援

鈴木 悠 (福井大院工)

固体NMRによるシルクタンパク質の静的及び動的構造の解析

佐竹 彰治 (東理大理)

ポルフィリン超分子集合体の構造解析と動的挙動

権藤 圭祐 ((株)ダイセル 評価解析センター)

金属有機構造体(MOF)が切り拓く結晶スポンジ法の最前線

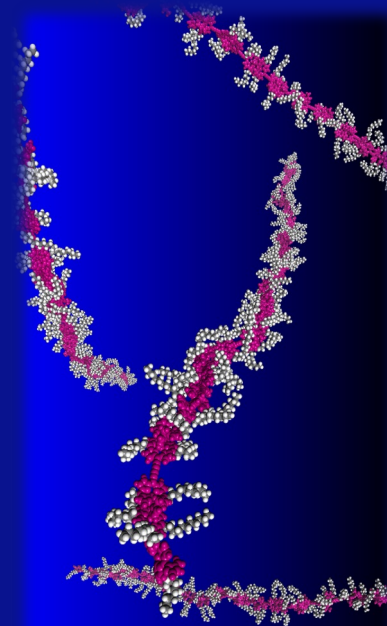
杉野日道紀 (京大院工)

らせん高分子と小分子の非結合性相互作用に基づいた不斉増幅と不斉検出

参加費：無料

意見交換会：17:50- 広沢クラブ会議室 (会費：一般 5,000円, 学生2,000円)

参加申込：<https://krs2.riken.jp/m/symposium20251222>



QRコード